

令和3年度

地域の寺子屋推進フォーラム 報告書



日時 令和3年12月11日(土) 13:30～16:00
(寺子屋パネル展 10:00～16:00)

場所 川崎アゼリアサンライト広場
(寺子屋パネル展：川崎アゼリア南広場)

主催 川崎市教育委員会

協力 川崎アゼリア株式会社
「音楽のまち・かわさき」推進協議会

参加者数 寺子屋川柳表彰式 11名
第1部・第2部参加者数 51名
パネル展見学者 175名

平成26年度から始まった地域の寺子屋事業を更に拡充すること、充実させることを目的とし、「地域の寺子屋推進フォーラム」を開催しました。

昨年度と同様、より多くの市民の皆様にご覧いただくため、川崎アゼリアのオープンスペースを会場として開催し、寺子屋未開講の地域の方、寺子屋を運営している方、学校関係者、市民の皆様と寺子屋について考えると共に、御通行の市民の方が足を止めて話を聞いてくださるなど盛会の中終了しました。

その様子をまとめたものを作成いたしましたので、ご覧ください。
今後も寺子屋事業への御協力、御支援をよろしくお願いいたします。

11:00～16:00 寺子屋パネル展

川崎アゼリア南広場で寺子屋パネル展を開催しました。現在開講している各寺子屋の学習支援や体験活動の様子をわかりやすく写真や文章でまとめていただいたものを展示し、寺子屋関係者や会場付近を通行している市民の方などに御覧頂きました。

今後、各市民館などでもパネル展を行い、広く市民に寺子屋事業について周知していく予定です。



13:30～13:50 寺子屋川柳表彰式

寺子屋推進フォーラムに先立ち、会場で寺子屋川柳表彰式を行いました。寺子屋川柳は、事前に寺子屋に参加する児童生徒や、寺子屋コーディネーター、寺子屋先生に作成していただきました。

児童・生徒の部 720点、大人の部 353点の応募があり、その中から12点の作品を入賞作品として表彰しました。



入賞者の言葉 寺子屋中野島中 中村楽妃さん（中野島中学校3年）

今日は、表彰していただき、ありがとうございました。

寺子屋は学びの場であることはもちろん、私たちに寄り添い、話を聞いてくれる、子どもたちの心の支えになる場所だと思い、「子供の居場所と学びの場」という川柳にしました。

寺子屋に行けるのもあと数回しかないのですが、まだまだ分からないところをたくさん寺子屋で先生方に教えてもらいたいです。



入賞者の言葉 寺子屋いぬくらっ子 瀧 邦明様（犬蔵小学校寺子屋先生）

表彰いただきましてありがとうございました。

川柳の募集があるということで、犬蔵でもお話があって、帰りのバスの中で何かないかなとイメージを膨らませておりましたら、今回できたような「孫100人」という言葉が出てまいりました。

1学年15～20人ぐらいの生徒さんのグループが多いのですが、6年まで足し上げると100人ぐらいになります。毎年、顔ぶれはもちろん重なる方がありますが、100人

ぐらいの方と御一緒しているんだなという思いでこの句を作りました。

犬蔵は開講7年経っております、既に何代かの卒業生を出しておりますが、1年のときはランドセルのほうが大きいくらいのお子さんだったのが、6年になると本当に背がほとんど変わらないくらいのお子さんもいて、立派になったなと思いながら、どうぞこういう子たちがいつか寺子屋のことを思い出してほしいなという思いで、日々努力をしております。

本日はどうもありがとうございました。



14:00～16:00 寺子屋推進フォーラム

川崎市長 福田 紀彦 挨拶



皆さんこんにちは。御紹介いただきました市長の福田でございます。

今日は、地域の寺子屋推進フォーラムに、このように多くの皆さんに御参加をいただきまして、誠にありがとうございます。

去年から、感染対策という意味もありますが、それ以上に、多くの皆さんに「寺子屋って何だろう」というのを知ってもらう、それから、「こんなすばらしい取組が、こういった地域で行われている」ということを広く知ってもらいたいなということで、このアゼリアの会場で、ちょっとでも足を止めてもらって、何だろうと思ってくれたらうれしいし、もっと調べてくれたらうれしいしというふうな、そういう思いで、今日はこの会場でやらせていただきます。

それで、今日は、昨年とはちょっと違う趣向で、というのは、大体今日ここにいらっしゃる方の半分は、既に寺子屋を開講されて、やっておられる校長先生や、あるいは、コーディネーターの皆さんの方たち、地域の方たちですね。それから、もう半分は、「まだ寺子屋開講してないよ」というふうな学校、地域の皆さんにお集まりをいただいています。

寺子屋は本当に、いろんな課題はやはりあります。その課題を、「ああ、こういう悩みあるよね」、「こういう悩みはこうやって解決しようよね」と、お互いの寺子屋で意見交換しながら高め合っているわけですが、今日は、「課題もあるんだけど、もっとポジティブに、これをみんなで広げていこう」といういい話を、みんなで共有したいなと思って、そして、一つでも多くの寺子屋がこの川崎地域に開講してくれればうれしいなと思っています。

先ほど、子どもさんたちからと、大人の川柳、皆さんすばらしかったですよね。本当に、自分の子どもは何人かかもしれないけれども、でも、地域の孫は100人いるという瀧さんの川柳もすばらしかっ

たですし、子どもさんたちも、本当に、居場所、そして学びの場、両方になっているんだ、自分たちにとってかけがえのないところになっている、そういう寺子屋先生たちがたくさんいるということに子どもたちは大きな喜びを感じています。

やはり毎年のアンケートをやって、子どもたちに何がうれしいかって毎回聞くと、やはり、親とか学校の先生以外に、初めて地域の人たち、その関係以外の大人たちに会える、話せる、そして、褒めてもらえるということが何よりもうれしいと答えている。実はそんな機会というのは昔よりずっと少なくなってきた今だからこそ、地域の寺子屋はもっともっと広げていきたいなと思っています。

今日は、熱量の多い方たち、たくさんそろっているとしますので、このアゼリア全体に広がるぐらいに、御協力をいただければなと思っています。

今日は1部、2部に分かれていて、1部では事例紹介ということで、先進的にやっていただいているお3方に発表いただくということでありますし、その後はディスカッションさせていただきたいと思っておりますので、4時までということでありますが、有意義なものにしていきたいと思っておりますので、どうか皆さんの御協力、よろしくお願いいたします。



寺子屋事業について説明

寺子屋事業についての説明を寺子屋事業担当者がパンフレットを用いて行いました。まず、寺子屋事業の3つの目標である

- 地域ぐるみで子ども達の学習や体験をサポートする仕組みづくり
- シニア世代をはじめとする地域の様々な方の知識と経験を活かした、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくり
- 子ども達に豊かな学びや体験の機会を提供することによる学ぶ意欲の向上や豊かな人間性の形成

を伝え、地域にお住まいの様々な方のお力をお借りして、地域の子どもたちを育てていこう、見守っていこうとする仕組みづくりをするもので、平成26年度にスタートし、現在8年目を迎えている事業だという説明をしました。

次に、寺子屋事業の説明を行いました。寺子屋事業は、教育委員会が地域の団体に事業を委託し、学校施設等を活用しながら、放課後週1回の学習支援と、土曜日等に月1回の体験活動を実施していることや子ども達の学習や体験をサポートしてくれる「寺子屋先生」を地域から募っていることを伝えました。

最後にパンフレット内にある学習支援や体験活動の様子の写真を説明し、寺子屋は子ども達の学習意欲を培う場であり、地域の大人や違うクラス・違う学年の子どもとの交流を通じて人と関わる力を養う場となっていることや、子どもだけでなく、保護者も含めて地域の大人同士もつながり、学び合う場となっていること、寺子屋が、単なる子どもの学力向上事業ではなく、地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくりをする事業としていきたい。という思いを伝えました。



教育委員会事務局生涯学習推進課
指導主事 西入 博貴



第1部 寺子屋の魅力紹介 ～ 事例発表 ～

寺子屋コーディネーターによる事例発表



寺子屋あさだ
大内 正博 さん
(浅田小学校)



寺子屋まなてら
池上 紅実 さん
(杵形中学校・稲田中学校・生田中学校)

第1部は、寺子屋コーディネーターによる寺子屋の事例発表から始まりました。浅田小学校寺子屋コーディネーターの大内さんは、地域の民生委員が中心になって寺子屋を運営していることや、寺子屋で子ども達から元気をもらえるという話、地域の方々が無理のない範囲で子ども達のために何が出来るか考えて、寺子屋の中で子ども達を見守っていくことが大切であるという話のあとに、これから寺子屋を始める人達へ、ぜひ学校に足を運んで、地域の子どもを自分たちが見守りをしていきたいんだということを伝えると、学校は大喜びですよ。という温かい励ましのメッセージを伝えました。

中学校からの事例発表は寺子屋まなてらコーディネーターの池上さんが行いました。寺子屋をはじめるきっかけとなった話、「まなてら」というこの名前は、「学び合い寺子屋」という言葉を短くしたもので、仲間同士で教え合い、学び合う寺子屋を目指すという意味をあらわしているという話、寺子屋先生は大学生、社会人やシニアまで幅広い世代がそろっていて、「先生」ではなく、「スタッフ」と位置づけ、生徒との敷居が低いのが特徴である話、寺子屋で使用している教材の話のあとに、寺子屋をはじめて知り合いが増える良さを伝えました。

参加者の中には、他の寺子屋コーディネーターや寺子屋先生が多くいらっしゃり、2名の話に聞き入り、共感できる話にうなづく様子が見られました。

寺子屋体験活動 事例発表

寺子屋コーディネーターの事例発表の後、寺子屋の体験活動を行っている日本航空株式会社の森田さんから寺子屋での航空会社仕事体験の様子をお話いただきました。

11月に実施した川中島小学校での寺子屋体験活動では、体育館を飛行機の機内に見立て、参加児童が航空券をもって入場したり、航空会社の様々な仕事の話の聞いたり、アナウンス体験をしたりする様子を写真や資料を用いて説明していただきました。川中島小学校高橋教頭

先生から、参加児童の声や保護者の声を紹介していただき、体験がとても楽しく充実した内容だったことが伝わってきました。



日本航空株式会社
森田 紀子 さん



第2部 寺子屋ネットワーク会議「寺子屋がめざすもの」

～ 語ろう 寺子屋 before after ～



進行 福田 紀彦 市長

市長 「寺子屋 before after」というということで、先ほど冒頭申し上げたように、既に始められている方、長い方だともう8年目に入っている方もいらっしゃるかもしれませんが、そういう方と、そして、もう半分は、未体験の方がいらっしゃいますので、「始めてこういう変化が起きてるよ、学校で」とか、「こういういい変化が学校でも起きてるし、地域でも起きてるし、あるいは、子どもたちにも変化がこういうふうに起きてるんだ」ということをぜひ聞かせていただいて、未体験の方に知っていただく、そういう構成をしたいと思います。

逆に、ちょっと後段部分は、未体験の方が「こういう質問ある」、「こんな不安ある」、あるいは、「どうやったらいいんだろう」というふうなこともお聞かせいただいて、少しディスカッションしていければなと思っております。

市長 寺子屋数が114校中59校まで来たということですから、50%は超えてきたということですが、全校開講にはまだ遠いということでありまして、中学校はこれからですね。

教育長 中学校は13校ですので、まだまだあと40校近く残っているという形になります。

市長 これから始めようかなと思っている方も、まだこのコロナ禍でどうやって、今やっている人たちはどんな工夫をされているのかな、どんなところに気をつけているのかなということを少しみんなでシェアしていきたいと思っております。

参加者 《寺子屋いぬくらっ子 山川律子 様》

やはり学校との連絡、連携が一番で、学校の御都合をまず聞いてから寺子屋の予定を立てるというふうなやり方をしていますので、寺子屋の予定がぎりぎりにならないと立たなくて、先生方に御迷惑かけていることはたくさんあります。

子どもの募集も、例年に比べたら、半分ちょっとぐらい。いつもだと40名ぐらいいたのですが、今20名とか25名ぐらいですが、ソーシャルディスタンスの教室のキャパを考えると、そのぐらいでちょうどいいということで、追加募集とか特にはしないで、そのままやっています。



参加者 《臨港中学校区地域の寺子屋 宮越隆夫 様》

コロナ前は140名ぐらいの登録まであったんです。もう1つの教室に入り切れずに、それも隔週で、廊下にまではみ出ちゃって、盛況だったのですが、コロナが来て半減近いですね。

寺子屋先生は、おかげさまで20名近く、15名ぐらいのスタッフです。増えているのは、若い世代で、去年から高校3年の子が来たんです。そして、その若い世代の寺子屋先生が「大人の寺子屋 スマホ教室」というのをやったんです。

そして、寺子屋という名前がすごくいいです。勉強に対する構えがなくなります。(寺子屋と名付けた) 一本取られました、市長に。寺子というネーミングのすごくよさを私は最近しみじみと感じています。



市長 卒業生が寺子屋先生として帰ってきたと。7年続けているとそういうことが生まれてくるんですね。さらに、寺子屋が大人の寺子屋になって、子どものほうが大人を教えるって。ちょっとこれ、拍手出ますね。(拍手) もうお二方ぐらいに聞いてみましょう。

参加者 《寺子屋くりぎだい 松枝正純 様》

栗木台に現在通っている児童数は39名です。寺子屋先生は20名ほど登録されていますが、常時13名ぐらいで対応しています。テーブルごとに寺子屋先生を配置して、子どもとの接触が取りやすいようにしております。

私たちは、寺子屋教室が終わりますと、毎回30分ぐらい、今日は子どもの状態、受付はどうだった？あるいは、学習の状態はどうだった？お楽しみ会ははどうだった？ということで、子どもたちのその日の様子を話合っています。

今回、私たち、寺子屋川柳を2週間連続して、2回の寺子屋川柳の勉強をして、子どもたちと作りました。そこで気づいたのが、川柳を作って本当に子どもたちの姿の一端を学ぶ、知ることができたんですね。

例えば、
「寺子屋で 勇気を出して 音読だ」
というような川柳を書いた子がいるんですが、やはり、子どもたちは、毎日生活するのに精いっぱい頑張ってるという、その一つがその川柳の中に表れているんだな。先生たちはそ

参加者 れを褒めてあげて、励ますことで、次に進めるというふうにして、そういう気持ちで接しております。

やはり、寄り添って、話しかけて、そして褒めてあげるといふ、そういう努力を重ねていけば、子どもも受け止めてくれるんだというふうに思いました。

今後も、こういった子どもと接しながら、子どもと一緒に成長を図って、学びを助けていけるような活動をしていきたいと思っております。



市長 私も川柳募集していたことを知らなかったのですが、今日発表を聞いて、素晴らしい作品がこんなにもたくさんというのは、改めて子どもたち、今おっしゃっていただいたように、子どもたちが、学びの場ということもそうですし、居場所ということに対してすごく子どもたちが感じて、安心の場所になって、皆さんが作ってくださっているんだということ、子どもたちの言葉から感じる事ができたと思います。

教育長にちょっとお話聞きたいのですが、やはり今回、コロナで去年は学校の休校の期間もありましたし、子ども自身も非常にストレスに感じている。出たいけど、あるいは、いろんなものに参加したいけど参加できない、あるいは、その機会が失われている。その状況について、教育長はどういうふうに捉えられておられますか。

教育長 子どもたちは本当に、いろいろな制限がある中で、表面上学校始まって本当に元気に生活していると思いますが、やはり、いろいろな制限の中で、ため込んでいる思いだとか、つらさというのがあると思うんですね。

それを、本当に聞いてくれる方とか、一緒に考えてくれる方とか、そういった気持ちを出せる場面というのが本当に大事だと思いますが、学校のほうでも、もちろん担任中心に、そういったケアを十分注意して心がけていますが、そういった方が周りに、家族以外も含めていてくれるというのは、とても大事なことだなと思いますね。

そういった意味でも、寺子屋で子どもたちが、楽しみながら、学びながらですが、そういったちょっとした場面で、いろんな方たちに見守られて、支えられているということは本当に心強いことだなと、そんなふうに思っています。

市長 実は、子どもたちだけではなくて、大人も高齢者もそうなのですが、コロナの感染も怖いのですが、人との接触がなくなって、つながりがなくなっているという、この機会の喪

市長 失はもっと地域で怖いことが起きているのではないかなと、私、いろんな場面で感じることもあります。

ですから、寺子屋のところで、感染対策をしっかりやりながらも、できることをみんながやっていただいているということに、改めてこの場をお借りして、心から感謝と敬意を表したいと思います。本当にありがとうございます。お互いに讃え合いたいと思います。(拍手)

子どもたちの数も、コロナの前から少し減っているというふうな話でありましたが、こんな工夫してるよ、あるいは、こういう時代だからというか、コロナのときだからこそ、こういうふう子どもたちに接して気をつけてるよということがありましたら、ちょっと共有していただければと思います。既に実施しているところの校長先生、いらっしやいますか。

参加者 《柿生小学校校長 杉本眞智子 先生》

本校は水曜日に子どもたちが通っておるのですが、とにかく楽しみにしております。

それは、お勉強だけでなく、実は本校の寺子屋先生の中にはフルート奏者がいらっしやるので、子どもたちにフルートを聞かせてくれたりするんですね。そうすると、やはり、子どもたち、心、情操豊かになりますし、こういったコロナでぎすぎすしている、そういった心もやわらいでくれるのではないかなと思っています。

子どもたちは、お勉強を教えてもらう、そして、家族のお話をしたり、クラスのお話をしたり、いろんなお話をする中で、地域の方々とともに交流が深まっているということでは、本当にいいこの寺子屋であるなというふうには思っています。

寺子屋の先生たちに「子どもたちのこと、どうですか」ということで伺ったりするんですね。そうすると、寺子屋先生たちから、やはり、「子どもたちいろんなお話ししてくれる中でエネルギーをもらう」とか、「『分かった！できた！ありがとう！』」という、その言葉がとってもうれしいんです」というお話とか、「忘却曲線が緩やかになりました」と言ってくれる方もいて、本当に生涯学習にもなっているのではないかなと、うれしく思っています。これからもますます発展していくと、川崎の子どもたちが本当に健やかに成長するのではないかなと期待しています。



参加者 《坂戸小学校校長 山川佳美 先生》

先月の11月8日に、高津総合型スポーツクラブSELFさんのお力を借りまして、開講しました。スポーツクラブ、SELFさんの人材が豊

参加者	<p>富というところがありまして、そちらに本当におんぶにだっこというようなところなのですが。今回、スポーツから、体験型から入っていこうということで実施し、本当に子どもたちが生き生きとしているのを目の当たりにしています。</p> <p>また、そこに来ているスタッフさんの方たちの声かけの仕方がまた教員に返ってくるというか、学校とは違う声かけを教職員も見て学ぶことができるというところで、私はすごくありがたいなと思っています。</p> <p>本当に、素敵な方と触れ合える、つながっていく、そのことによって、子どもたちも豊かになるのですが、教職員のほうもそこから学んで豊かになって、改めてつながりができたり、それから、子どもたちの将来のすそ野が広がるんだなということを実感しております。</p>	
教育長	<p>本当に寺子屋は、もう、地域の方ににおんぶに抱っこで、教職員の負担にならないように本当にやっていただいていますよね。</p> <p>でも、その中でも、教員も学ぶ部分が、そういった地域の方の関わり合いとか声かけとか、あるいは、専門的な先ほどの体験活動などもそうですが、そういうところから教員も学んでもらっているということは大変ありがたい、素晴らしいことだなと思っています。</p>	
市長	<p>いや、ありがとうございます。</p> <p>何かそこ、すごく僕も今うれしかったですが、声のかけ方というのが、やはり教師とはまた違う声のかけ方、スタンスだったり、間合いだったり、しゃべり方もそうなのかもしれないですが、ちょっと違う声のかけ方があって、そのことがまた教員にも、学校全体にもいい影響を及ぼしているというのは、寺子屋先生にとっても非常に今、うれしいお話だったのではないかなと思わせていただきました。</p> <p>そういう意味では、坂戸小学校はSELF、地域総合型スポーツクラブですよ。というところの人材をうまく使っている。それから、柿生小学校のところでは今、フルートの、寺子屋先生がフルート奏者もいらっしゃるということで、あるいは、先ほど、池上さんのところは、大学生を使うというので、どういった形で大学生を募集しているのでしょうか。</p>	
参加者	<p>《寺子屋まなてら 池上紅実 様》</p> <p>多摩区は明治大学さんとか専修大学さんとか日本女子大とか、大学が多いというのはすごく助かっているというのが大きいです。</p> <p>大学内に、教職を目指す学生さん向けのいろんなサービスをしている事務所があるのですが、そちらにスタッフ募集のチラシを届けたりとかして、それで。あと、今のスタッフ</p>	

参加者	<p>が後輩を連れてきてくれるというか、そういう流れもできていますので、それがやはり強いと思います。</p> <p>《柘形中学校校長 大津裕一 先生》</p> <p>中学校の見方からですが、本校では、先ほどもありましたが、特別教室でテスト前の数日間、子どもたちがそこに集まって、スタッフの皆さんに勉強を習っており、私も時々のおぞくのですが、本当にいい意味でリラックスした感じで、子供たちがいい顔で勉強している。分からないところをやさしく教えてくださっています。</p> <p>本校の教員にも見てもらいたいのですが、教室での顔と、寺子屋での顔はちょっと違う。にこにこしてしてやってる子がいる。「あっ、この子はこうなんだ」というのが分かったりするの、すごくやはり楽しいんだな、居心地がいいんだな。と感じます。</p> <p>学年がちょっと違っていてもコミュニケーションが取れるというところで、先ほど大学生とおっしゃいましたが、ベテランの方もいて、本当に世代を超えた多世代の教え、学びというのをやれていると感じています。</p>	
市長	<p>今日、キーワードとして、「家族」「ファミリー」というのが、どなたからも出ていますね。</p> <p>それから、川柳にもありましたが、他学年というか、異学年というか、学年の違うお兄さん、お姉さん、妹、弟という形の関係作りというのが、なかなかその、学校のクラスと違っていう単位だと、難しいですよ。</p> <p>そういう意味では、寺子屋って、学校にいながらにしてそういう異学年の交流というのでできるというのも、また大きな、学校の授業そのものとは違う取組の一つかな、特徴の一つかなと思いますね。</p> <p>それから、今、子どもたちの評判も非常にいいと、学校の評判もいいと、次ちょっと、地域での結びつきというか、寺子屋先生にちょっと聞きたいのですが、寺子屋先生をやって自分自身よかった、あるいは、地域とのつながりができたとか、そういう「この何年間でいい形になってきたよ」というふうな話があればちょっと、いかがでしょうか。</p>	
参加者	<p>《寺子屋富士見っ子 秋岡正男 様》</p> <p>私、今まで12年間、単身赴任であちこち行っておりました。このたびリタイアして、寺子屋先生のお手伝いをさせていただいているのですが、この1年間眺めてみても、子どもたちが非常に楽しげに過ごしていると思います。</p> <p>特に、子どもたちが、私の名前を「あきおか！」という感じで呼び捨てにしながら抱き</p>	

参加者 ついてくれるというのが、ちょっと、孫が大きくなった関係で、ちょっと忘れた感覚を呼び覚ましてもらったというふうな気持ちがあります。子どもたちには毎回楽しみにして来てもらえるようにということで、連絡帳には「よくがんばりました」とか「よくできました」とかいう一言をちょっと書き添えて、サインを入れるという形をして、お母さん方に喜んでいただいたというのが非常に感慨深いです。

《寺子屋南生田 赤川真由美 様》

寺子屋南生田では、寺子屋先生のほとんどが、OBの方たちというか、元卒業生のお父様、お母様で、南生田のことをよく分かっていらっしゃるというのがありますし、本当に地域の方たちに支えられている、本当に学校周辺の、本当に近く、徒歩5分ぐらいの御自宅の方たちとかが集まって、来てくださって、活動している寺子屋です。



市長 たしか昨年のフォーラムときも出ていたと思いますが、「今やっているお互いの寺子屋を見合うというのを見学し合うというのもすごく参考になるよね」というふうな話あったと思いますが、ぜひ、今やられているところもそうかもしれないし、それから、これから始めようという方にはぜひ、いろんなモデルがあるので、見学に行かれるといいですよ。ありがとうございます。

さあ、いよいよ、「これから始めようじゃないか」と思われている方に、お話をちょっと伺っていきたいと思います。

参加者 《土倉護曜 様》

まず、一番最初に考えたのは、講師をどうやって集めようか。

今まで私、民生委員をやったもので、どちらかというとお年寄りを喜ばせることばかり考えてやっておりましたので、子どもには慣れてないんです。やはりそれには子どもがついてくるような講師を集めなければいけないのですが、どっか、こうやって一番講師集めを最初したよというのを教えていただけたらと思います。

それから、もう一つは、学習塾みたいに勉強ばかりしていいいいのか。学習塾になって勉強だけ。それから、私のイメージしていたのは、寺子屋は昔遊びとか工作して作って楽しんだりとか、そういうイメージでしたが、かなり、勉強のあれ



参加者 が上がったとか、試験をやってるよとか、ワークブックやってるよとか、何か塾的なのも大分強いので、そういうのをどういうふうに持っていったらよいのでしょうか。

《大師小学校教頭 梶 康子 先生》

寺子屋なのですが、本校はまだ開講していません。今年度、地域の方々と集まった際に、すごくいい取組だなと思うんだけど、例えば「週1回行かなきゃいけない」とか、「月に1回何かイベントが考えられるだろうか」と、実際に一歩踏み出すにはちょっと不安を抱えていらっしゃる地域の方々も正直いらっしゃいました。

ただ、本校、2年後に150周年を迎える歴史ある学校で、地域の方々、本当に学校の教育に関して御理解と御協力がとても厚い地域です。

その方々の思いをどうやって具体的に寺子屋の活動に結びつけていったらいいのか、そこがとっても今日お話を聞いていて、お聞きさせていただいたところでした。

もし何かいいアイデアがありましたら、ぜひよろしくお願いたします。



《小倉小学校校長 木下孝文 先生》

本日参加して自分の認識が変わりました。自分としては、いつうちに声がかかるか、かかるかって、実は待ってました。声をかけていただいて、すごくありがたいなって。それは、学びの場の側面が強いなと思ってました。

ただ、今日お話を聞くと、それもあっても、居場所だとか心の支えというところが非常に強くなっている。あとは、ちょっと感動したのですが、「寺子屋には一つも悪いところがない」と、この幸せな言葉、重い言葉。だから、学校をそういう空間にしなければいけない。ただその場に行ってそういう安心感を得られるというところを大切にしていきたい。本当そうだなと思いました。

ただ、児童数に限りがあって、学校の施設はわくわくとも共有していて、できるだけたくさんのお子さんを引き入れたいのに場所がない。そういうところはどうしたらいいんだろうかというところが、今後今、土倉さんもいらっしゃいますが、一緒に連携しながら考えていくところなので、ぜひお話を聞かせていただきたいと思っております。



市 長	<p>ありがとうございます。さあ、これは、皆さんそれぞれに答えがあって、これが正解というのは多分一つもないと思います。</p> <p>それぞれの地域にそれぞれのやり方があるから、「こういう人たちが集まっているから、こういうやり方でやっていこう」というふうなのが多分ベストの選択だと思うのですが、恐らく、ノウハウだとか、「こういうふうなやり方もありますよ」、「こんなふうな声のかけ方すればどうですか」というのは、相当私たち蓄積がたまっているのではないかと思います。こちらの、それこそ生涯学習のところですね。</p> <p>そういった意味で、幾らでも情報提供させていただきたいと思っておりますし、木下校長先生がすごくいいことを言っていて、前向きな御発言いただいたということはすごくありがたいなと思っております。</p> <p>大師の教頭先生も、ありがとうございます。大師の町会の皆さん、あるいは、地域の皆さんも本当に結束の強い地域ですからね。ぜひやっていただきたいですね。</p> <p>川崎市の学習状況調査の中に生活のアンケートをとっています。その中の自尊心に関する数値が何年前、非常に低い時があり課題となったんです。</p> <p>教育委員会といたしましても、いま、『共生*共育プログラム』という川崎市独自のプログラムをつくって、小学校1年から高校3年までそれを積み上げていく。など色々な取り組みをしていて近年数値が上がってきています。しかし、まだまだ課題はありわずかでもそのような子がいます。学校でも、教員達は一生懸命子ども達の良さを見つけ、褒めていくというスタンスをとっていますが、それをより多くの大人達の目で見守りながら声をかけて認めて頂くということでよい効果が出るのではないかと感じています。</p>	事務局	<p>ます。また、例えば2年生の九九を中心に始めてみようとか、小さな子から基礎的な学力をといたところで宿題等を見ていただいているといったこともございますので、一緒になって考えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
参加者		<p>《川崎小学校地域の寺子屋 渡辺景一様》</p> <p>私が寺子屋を始めるに当たって、私もともと、町会の手伝いとか、子ども会の手伝いとかいろいろやっています、取りあえず二、三人で、開講するという事で教育委員会さんのほうに相談をして、まず開講ありきで始めました。</p> <p>寺子屋先生は、教育委員会さんから何人が紹介していただき、また、私の友達とか、近所の方々、大勢に声をかけて集めました。</p> <p>そして、心配することはないと思います。それぞれ熱い気持ちで声かければ、みんな手伝ってくれると思います。ぜひ頑張ってくださいと思います。</p>	
市 長		<p>何かすごく心強いですね。ありがとうございます。まずは一歩踏み出そうという話だと思います。本当に、これまでも、寺子屋先生の講座を受けていただいて、登録いただいている方もいらっしゃる。ただ、その地域にまだ開校していないという方もいらっしゃる。聞いていますので、そんな方も含めて、地域の人材と、あるいは、教育委員会が把握している方たちもいますので、ぜひ御相談いただければと思います。</p>	
教育長		<p>寺子屋に関わって、御自身、寺子屋先生たちですね、どのような変化がありましたかということで、幾つか同じような声があるのですが、「教える」という意識から、地域の大人の一人として「見守る」、「育む」という意識が強くなった。そういった、地域の子どもとして見守ろうとする意識が強くなった、そういう声をたくさんいただいています。</p> <p>あと、先ほども「卒業生が」という話がありましたが、高校生が参加していただいている寺子屋もありますが、「子どもと触れ合う中で、小学校の先生という職業に対してより強い憧れを抱くようになりました」、そんな声もいただいています。</p> <p>あと、「地元感が増した」とか、活動を通じて地元のつながり、見守りの意識というのが強くなったというようなことがあるのかなと思います。</p> <p>あと、寺子屋すみよしからいただいたやつで、「日々 子どもに あいうえお だいす」というのをいただいたんですね。何かといいますと、寺子屋すみよしで、多分合い言葉みたくなっていると思いますが、子どもにかけられる声かけの言葉です。「ありがとう」、「一緒にやってみようか」、「うれしいな」、「えらいな」、「面白いね」、「大丈夫、大丈夫」、「できるようになったね」、「すごいな」の8センテンス。</p>	
教育長	<p>毎年、生涯学習推進課のほうで、寺子屋コーディネーター、寺子屋先生、あと子どもたち、保護者、アンケートを取って、冊子としてまとめています。その中に、先ほど、塾みたいなのかな？いや、全然塾とは違う、遊びなのかな？いや、遊びだけではない、それを皆さんが本当にすばらしい思いをアンケートで書いていただいているんですね。</p> <p>その中にヒントがたくさんありますので、ぜひそれを見てみたいという方は、生涯学習推進課のほうにお問い合わせいただければ、どんどん出していきます。</p>	事務局	
参加者	<p>寺子屋の立ち上げまでの期間について教えてください。</p>		
事務局	<p>早いところだと、体験活動、先ほどのJALの御紹介あったような体験活動をまずやってみようといった形で、2か月、3か月で開校するパターンもございます。まずは体験活動から始めて、来年度は学習を始めてみようといった形で、少しずつ始めていく寺子屋もござい</p>		

教育長 多分こういった言葉をどの寺子屋を子どもたちにかけていただいて、子どもたちが本当に喜んで自信をつけているのかな。

そんな寺子屋ですので、ぜひ皆さん、これからの方も、積極的にお問い合わせいただければと、お取り組みいただければと思います。

市長 今、すごい、いいコメント、アンケートいただいています、いずれも今の「あいうえお だいす」か、全部ポジティブな言葉ですよ。

本当に、さっきも御紹介ありましたが、「寺子屋はいいことづくめだ」と、「悪いこと何一つない」というふうな子どもの声もありましたが、本当にみんながポジティブになって、その地域の寺子屋というのを盛り上げていくことによって、地域も学校も、そして、子どもたちもというふうな、それぞれにいいサイクル、循環を回すことができればいいなと思っています。

結びに入りますが、本当に、都市化してきて、あるいは、今、共働きの家庭というのは、10年前から比べるとはるかに多くなっています。10年前のデータで見ると、たしか川崎市内の18歳以下の子どもをお持ちの方の共働き率って45%。今大体、おおよそだと思いますが、6割に近づいていると思います。

10年でこんなに変わるというのは、世の中激減しています。みんなコロナですごく、みんなそうだと思いますが、苦しいし、何か心がささくれ立つみたいのところ、あると思います。こういったときに、地域で先ほどのように、みんないい、ポジティブな循環を回す。そして、地域に必ず居場所がある。自分の親や、あるいは、教員だけじゃない世界というふうなものを地域の中で作り出す、この意義はますます私は大きいと思っています。

ですから、足らざるところは、ぜひ、いろんな仲間がいるんだということをみんなで知って、そして、助けてくれる人たちたくさんい

市長 るというのを、今日もいっぱいありました。日本航空のJALの皆さんも、こうやって企業の皆さんも手を貸してくださる場合もあるし、今こうやって、対外講師の方で登録していただいている方たちだけでもすさまじい数ですよ。

こういう風な、「どうやったら外部講師を呼べるの?」というふうな話は、私たち結構ストック持っています。御協力いただけるいい関係持っていますということだから、全部自分たちでやろうとせずに、何かあったら声かけていただいて、手を差し伸べてくださる方たちがこの地域の中にはたくさんいるということをみんなで共有して、輪をさらに広げていきたいなと思っています。

教育長 今日は本当にたくさんの御参加ありがとうございます。また、日頃より寺子屋先生として頑張っていただいている方々、本当にどうもありがとうございます。

今、市長のお話のとおりなのですが、今川崎は、全国でもそうですが、ギガスクール構想といいまして、子どもたち1人1台のパソコンを持って、毎日当たり前のようにそれを使った学習をしていっています。

かなり進んできていて、まだまだこれからもっと進化していくのですが、そういう時代だからこそ、逆に学校の中でも、子どもたち同士のつながりとか、対面での、あるいは、力を合わせて、そういった活動が大事になってくるのですが、学校だけではなくて、寺子屋の中で今やっていただいているような活動というのは、そういったギガ時代、あるいは、ソサエティ5.0なんて呼ばれている時代にこそ、本当に重要な活動になってくると思います。

そういった意味で、これからますます寺子屋が広がって、中身も充実していくよう御協力いただきたいと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。



寺子屋山柳入賞作品

【子どもの部】

寺子屋は いつも やさしく ホツとする

寺子屋やまぶき(南加瀬小)二年 平澤 仁菜

寺子屋で 花丸もらうと やる気てる

寺子屋おおがやと(大谷戸小)三年 堀川 仁菜

ありがとう 学び教える 先生へ

寺子屋なかはら(中原小)四年 進藤 知衣

寺子屋は みんな笑顔で いい気分

寺子屋つちー(土橋小)四年 君塚 心和

学年を 超えた友達 寺子屋で

寺子屋あさお(麻生小)六年 村田 優華

寺子屋は こどもの居場所 学びの場

寺子屋中野島中(中野島中)三年 中村 楽妃



【大人の部】 寺子屋コーディネーター・寺子屋先生

先生と よばれ恥ずかし 下をむく

寺子屋きょうまち 寺子屋先生 小野 俊明

生意気な 口をきく子にも 二重丸

寺子屋南生田 寺子屋先生 山崎 久子

寺子屋の 取り持つ縁で 孫一〇〇人

寺子屋いぬくらう子 寺子屋先生 瀧 邦明

マスク越し 聞こえているよ 素敵な音読

寺子屋すげんちゆ 寺子屋先生 原山 陽子

今日もまた 集いし笑顔 寺子屋家族

寺子屋おかがみ 寺子屋先生 土屋 伸雄

古稀すぎて 明日は寺子屋 ビール絶つ

寺子屋上作延 寺子屋コーディネーター 藤田 秀樹



寺子屋川柳 (小学生の部)

ただいま！ここがおちつく 寺子屋だ
ぼくたちの てらこやせんせい さいこうだ
しゅくだいは 家でやるより 寺子屋で
プリントが ハマイできた もうーまい
しゅくだいが ぎりぎりおわって さようなら
てらこやで 音読やって ほめられた
寺子屋で なぞなぞいっぱい やりました
しゅくだいが めんどくだった おわりたい
しゅくだいが けいさん20もん おわらない
てらこやで べんきょうできて またきたい
寺子屋で 算数分かって テスト百
寺子屋で 課題終わらせ リフレッシュ
寺子屋で プリント全部 クリアしたい
寺子屋は みんなで勉強 できるいい所
新しい 友だちできたよ 寺子屋で
寺子屋で やる事終わった あとらくちん
てらこやで みんなでべんきょう たのしいな
てらこやで しゅくだいやって たのしいな
べんきょうで 話しながら しゅくだいだ
久しぶり 寺子屋さいかい うれしいな
いますぐに 絵をかきたいな 寺子屋で
寺子屋は 笑顔いっぱい 元気だな
寺子屋で はしゃいで転んで おこられる
寺子屋で べんきょうねっしん なれるんだ
寺子屋に 行きたくないが いけという
友達と プリント枚数 勝負する
四時間や てらこやあるから 五時間だ
寺子屋で 算数国語 たのしいな
寺子屋は むずかしいけど たのしいな
いちばんに プリントおわるの たのしいな
寺子屋で プリント終わり シールはる
来週の ふえるまい数 多すぎる
寺子屋で 仲が深まる 楽しいな
算数プリント むずかしすぎて 弱音はき
寺子屋は いつもやさしい 先生だ
たのしいよ みんなうれしい 寺子屋だ
計算が 得意になったよ 寺子屋で
寺子屋で 算数理解し 楽しいな
寺子屋で やる気出てきて がんばるぞ
寺子屋で 漢字のふく習 できました
寺子屋の おかげで漢字 苦手じゃない
寺子屋で 漢字をやって おぼえたよ
てらこやで みんなたのしい しゅくだいだ
寺子屋で しゅくだいやって 元気です
みんなとね しゅくだいやるの 楽しいな
寺子屋で わからないこと 学べるよ
寺子屋で べんきょうおわって さいこうだ
てらこやで かんじだいすき 100点だ
楽しいな おまけ問題 とけたかな
寺子屋で たこのお話 次もしよ
おわりのとき 昔遊びで 楽しいな
寺子屋で 問題をやる がんばるぞ
寺子屋の クイズ大会 うれしいな
寺子屋の 元気な子供 すてきだな
寺子屋で 楽しく学ぶ みんなでね
水曜日 あしたはてらこや たのしみだ
大そうじ きれいにしたら ママほめる
寺子屋は いつも楽しい 学びの場
ふじさんの 教え方は 分かりやすい
川崎市 先生すてき やさしいな
寺子屋で 宿題と音読をやって 母ほめる
寺子屋で わからないこと できていい
寺子屋で オセロで負けたよ くやしいよ
寺子屋は 先生やさし 楽しいな
宿題を やったのにわすれた かなしいな
先生と おしゃべりできて うれしいな
放課後は 寺子屋もあって まだ学校

寺子屋は 金曜だけの とくべつな日
寺子屋で いろいろな事 学んだよ
お楽しみ 色々作って 楽しいな
音読で うなずいてくれ 読みやすい
寺子屋で 宿題パパッと 終わらせた
しゅくだい おわらなくて こまったな
しゅくだいが めんどくさい かえってやりたい
せんせいと おわらいコンビで いけまくる
先生が こえまねをして まねしたい
おたのしみ みんなマネする しんげんち
先生は やさしく教える 天才だ
学校で 分からない所 すぐ分かる
寺子屋で 話を聞いて なっとくだ
勉強が 集中できる 寺子屋は
宿題も 寺子屋でやれば 楽しいね
てらこやの せんせいとても やさしいな
寺子屋で みんないっしょで おべんきょう
寺子屋で かんかくあけて おべんきょう
寺子屋で 音読終わって いるんだよ
寺子屋で 全部終わらせ うれしいよ
学校の 宿題して ラクチンだ
寺子屋で みんなと仲良く うれしいな
寺子屋の べんきょう終わって あそびたい
寺子屋で 友だちできた うれしいな
プリントの 最高記録 十四枚
寺子屋で 先生いつも やさしいな
寺子屋で プリント十まい おわったよ
寺子屋プリント 終わって 大よろこび
寺子屋で みんなでべんきょう 楽しいな
寺子屋は みんなでふれあい 楽しもう
寺子屋で 仲良くなれて 話せるな
寺子屋は 仲間ふかまる きょうしつ
寺子屋は 勉強おしゃべり 楽しいよ
寺子屋は みんなえがおで 楽しいな
寺子屋は 楽しいプリント たくさんだ
寺子屋の おかげで算数 苦手じゃない
クラスの人 後ろにいるから 少し安心
寺子屋で 満点とったよ うれしいな
寺子屋で しゅくだい終わって うれしいな
放課後の みんなで学ぶ 寺子屋で
べんきょうで しょうらいのため ど力する
寺子屋は むずかしいけど 学べるな
寺子屋で ふりかえりする 物はある
宿題を ポップでおわらせ うれしいな
水曜日 寺子屋行くのが 楽しみだ
てらこやで べんきょうでね がんばった
寺子屋は 塾より学べる 楽しいな
寺子屋は みんなの笑顔 見られるよ
てらこやで こくごのかん字 たのしいな
寺子屋で 国語と算数 がんばるぞ
寺子屋で いろんなことを 学んだよ
寺子屋で かがやくえがお きらきらと
てらこや きょうもやったよ 楽しかった
寺子屋の おたのしみ おまけもんだい
寺子屋だ もうすぐ歯医者 急がねば
学校で みんなとべんきょう 楽しいな
はじめての アイスコーヒー きんちょうだ
音どくを きいてもらったら ほめてくれた
寺子屋で はやくしゅくだい おわったよ
たかさんの 勉強できて 楽しいな
寺子屋で しゅくだいをして うれしかった
風景は 明るい心 かがやききいろ
宿題の 算数国語 教えられ
寺子屋は 国語算数 完ぺきだ
宿題で 集中できない 家でやる
水曜日 毎週寺子屋 楽しみだ
寺子屋の 先生みんな やさしいな

寺子屋川柳（小学生の部）

学校にきて 先生にあって びっくりしたよ
 おてつだい せんたくをして ほめられた
 てらこやで ハロウィンゲーム たのしいな
 寺子屋で ゲームもあるよ 楽しみだ
 寺子屋で しゅくだい終わって うれしいな
 しゅくだいを ママに見せたら よろこんだ
 寺子屋で ナンプレ遊び 楽しいな
 寺子屋が 待ち遠しいな 水曜日
 寺子屋の 理科と工作 発明家
 あたらしい ともだちたくさん うれしいな
 やくに立つ 寺子屋の 楽しいべん強
 寺子屋で 勉強すると のう動く
 母いつも ならったことを 知りたいが
 寺子屋で 学んだことを 忘れない
 寺子屋が 再開したぞ うれしいな
 わらいあい 時間がどんどん すぎていく
 宿題が サクサク進む 水曜日
 寺子屋は 学ぶみちしるべ 通う日々
 寺子屋で しゅくだいやってら べんきょうも
 寺子屋で 共に学習 学ぶ道
 寺子屋は みんながえがおで あかるいな
 ウィルスに 負けずにがんばる 寺子屋さん
 寺子屋で しゅく題おわり スッキリだ
 てらこや いつやるのか きんようびだ
 てらこやで べんきょうする たのしいな
 寺子屋は えがおでうける 楽しみだ
 寺子屋は みんなえがおで 楽しめる
 寺子屋で べんきょうすると 友ふる
 寺子屋で 宿題終え 自由だな
 寺子屋の 先生やさしい おもしろい
 寺子屋で ともだちいてさ うれしすぎ
 寺子屋で たのしいずこう べんきょうも
 工作の 絵合わせパズル たのしいな
 ハロウィンの こうさくとても たのしいな
 てらこやの 先生たちは やさしいな
 てらこやで おんどくして たのしいな
 寺子屋で こうさくできた たのしいな
 てらこやで しゅくだいをやって いえでらく
 寺子屋で 工作やって 楽しいな
 べんきょうで 算数が好きだな だい好きだ
 寺子屋で べんきょうしたあと 本読みだ
 寺子屋で しゅくだいをする 楽しいな
 宿題が 今日のかんたん うれしいな
 てらこやで てらっこタイム 楽しいな
 寺子屋で プリントたくさん うれしいな
 寺子屋で 頭よくなり うれしいな
 寺子屋で 九九がいっぱいできて うれしいな
 寺子屋で 魚の話 楽しいな
 テラッコが 目に飛びこみ 寺子屋
 この場は 宿題終わらす 寺子屋
 寺子屋で 早く宿題 終わらせる
 寺子屋で 大人と楽しく 勉強だ
 寺子屋を 忘れてかえるよ だれかさん
 寺子屋で ふざけたしゅうかん おこられる
 いつでもね 寺子屋先生 見てくれる
 寺子屋は 子どものために あるんだよ
 寺子屋で お楽しみタイム 何だろう
 寺子屋で 勉強すると 楽しいな
 みんなのぼしよ やさしいせんせい 寺子屋たのしい
 寺子屋の おたのしみは たのしいな
 寺子屋で おたのしみやって たのしいな
 てらこやで べんきょうして まん点だ
 寺子屋で プリントやったら すぐおわる
 水曜日 勉強楽しい 寺子屋だ
 寺子屋で しゅくだい終わり うれしいな
 寺子屋は 楽しい+（プラス） 昔の体験
 寺子屋の すげんちゅタイム 楽しいな
 寺子屋に 水曜行くの 楽しみだ
 寺子屋は 楽しい事が いっぱいだ

寺子屋で おりがみおって たのしいな
 寺子やは 楽しいうれしい 水曜日
 おりがみの おり方色々 むずかしい
 寺子屋で みんなでべんきょう たのしいな
 寺子屋で かみしばいみて おもしろい
 六年間 寺子屋思い出 宝物
 寺子屋で たくさんのひと 出会えたよ
 てらこや いっぱい たのしいな
 うれしいな 楽しいべんきょう すてきだな
 寺子屋で おもしろかったよ まんげきょう
 寺子屋で 笑顔の太陽 ひかてる
 四季折々 イベントたくさん うれしいな
 寺子屋で よく学んだよ またいくね
 寺子屋で 宿題終わり 遊びへGO
 寺子屋も 今年で最後 悲しいな
 寺子屋で 地いきのひと 調和する
 コミュニティ 色んな人と ふれあうよ
 てらこやで つっちースタンプ もらえたよ
 そだてよう 日々努力重ね 学びの木
 寺子屋は 人がいっぱい たのしいな
 寺子屋は みんな大好き 寺子屋だ
 勉強が 好きになったよ 寺子屋で
 こんにちは べん強したら さようなら
 たのしいよ このてら子やは おもしろい
 寺子屋へ みんなきてみて 楽しいよ
 寺子屋は 入ってよかったな 楽しいよ
 金曜日 寺子屋行き みんなと会う
 てらこやの 先生たちは えがおだな
 寺子屋は やさしい先生 ばかりだ
 てらこやで みんなでしゅくだい たのしいな
 てらこやで おんどくやったよ うれしいな
 てらこやで きょうはなにを つくるかな
 寺子屋は 工さくできて うれしいな
 てらこやの ずこうはすごく たのしいな
 寺子屋で たのしくやって たのしいな
 てらこやの ずがこうさくは たのしいな
 寺子屋で みんなでべんきょう 楽しいな
 寺子屋は べんきょうする 場所だよ
 寺子屋の 人たちみんな やさしいな
 寺子屋は 先生みんな ピンク色
 寺子屋で 早口ことば たいへんだ
 宿題 かんたんすぎる うれしいな
 寺子屋で しゅくだいをする 楽しいな
 てらこやで しゅくだいのじゃました 人がひどい
 寺子屋で 友達に会え うれしいな
 寺子屋の 先生みんな 優しいな
 寺子屋で おべんきょうして たのしいな
 寺子屋で 宿題終わって ワッハッハ
 寺子屋 先生の人数 十二人
 寺子屋 宿題終わらせ まちがいさがし
 川崎で 寺子屋は大事な お部屋
 学校で 友達と遊ぶ 楽しいな
 寺子屋で プリントやって 後遊ぶ
 寺子屋で しゅくだい終わって さいこうだ
 工さくが えがおの花を つくります
 たけとんぼ ぐるぐるとんで おもしろい
 寺子屋は 楽しい所 大まんぞく
 寺子屋で プリント六問 たっせいだ
 町の中 寺子屋先生に会って こんにちは
 みなし栗 母遠くから まっている
 寺子屋は おたのしみ時間 だいすきだ
 寺子屋で しゅくだい終わる すっきりだ
 寺子屋で お楽しみ時間 楽しみだ
 学校が 終わったらすぐ 寺子屋だ
 寺子屋は 宿題のあと お楽しみ
 寺子屋で すぐす時間は 幸せだ
 水曜日 寺子屋行こう みんなでね
 寺子屋は とてもたのしい ところだよ
 てらこやで いろんなものを できました

寺子屋川柳 (小学生の部)

管んちゅタイム いっつもたのしい ずっとしたいな
 寺子屋で 仲を深める ゲームする
 寺子屋は 考えるとこ すてきだな
 寺子屋で べんきょうしたら いえでらく
 寺子屋は しゅく題できる たのしい
 寺子屋は 友だちできて 楽しいな
 寺子屋で しゅくだいおわって 次の日いいな
 寺子屋で 寺子屋先生 やさしいな
 うれしいな 寺子先生に会って やるきでる
 寺子屋で やり方わかる がんばろう
 寺子屋で 宿題終わって 用がすむ
 寺子屋で 教えてくれる 知らない所
 寺子屋で しゅくだい終わって らくちんだ
 寺子屋の 先生みんな やさしいな
 プリントを 早くに終わらせ 本を読む
 寺子屋で 勉強していると 好きになる
 町中で 寺子屋先生 よくであう
 寺子屋は べんきょうはかどる いいばしょだ
 寺子屋の 先生みんな やさしいな
 寺子屋は 宿題できる いい場所だな
 てらこやで いろんな事を まなべるよ
 寺子屋で 長話したら 終わってた
 寺子屋で 側転みたら すばらしい
 しゅう2回 いっつも寺子屋 あきないな
 寺子屋で 先生見ると 元気出る
 てらこやに いっつになっても いきたいな
 寺子屋で プリントたくさん うれしいな
 寺子屋で ロジ算ナンプレ 良い刺激
 にこやかに 教えてくれて はなまるだ
 寺子屋は いってそんない 人とふれ合う
 てらこやで しゅくだいはやく できました
 てらこやで 百人一首 楽しいな
 プリントを たくさんできて 楽しいな
 先生と 問題解けて すっきりだ
 水曜日 宿題終わって ホットする
 寺子屋の せんせいたちは おもしろい
 宿題を 終えた後は 遊ぶだけ
 寺子屋で 心機一転 ミニゲーム
 先生は とてもやさしい だいすきだ
 楽しいな おもしろタイム 寺子屋で
 宿題を 寺子屋先生におそわった
 百合小で 寺子屋行って 楽しいな
 寺子屋の クイズにトライ たのしいな
 先生の 酸味が強い 梅ジュース
 らいしゅうは てらこやゆりっこ なにやるの
 プリントを もらってけっきょく やらないぜ
 寺子屋で 宿題すぐに 終わったよ
 寺子屋は しゅくだいできて らくになる
 たんじょう日 寺子屋あって うれしいな
 寺子屋の お楽しみ会 楽しいな
 寺子屋の 川りゅう作り 楽しいな
 せんりゅう 寺こやでやる たのしいな
 寺子屋で いっつも大すき 音読だ
 寺子やで しゅくだいやって すっきりだ

寺子やで べんきょうやって いいきもち
 寺子屋は いっつもいきたい たのしいの
 しゅくだい 終わってすっきり うれしいな
 寺子屋は なんてこんなに 楽しいの
 てらこやで べんきょうして がんばるぞ
 寺子屋は やさしい先生 いっぱいだ
 寺子屋は 子どもをまもる 安心だ
 しゅくだいを やれる時間は 楽しいな
 寺子屋で しゅくだいおわり うれしいな
 寺子屋で べんきょうすると がんばれる
 寺子屋で 問題といたら また問題
 寺子屋で なんもんつけて すっきりだ
 やさしい先生 宿題おわるし 一石二鳥
 コロナでも 楽しい勉強 寺子屋稲田
 寺子屋は 水曜日だけ かなしいな
 寺子屋は 天才マジシャン いるみたい
 寺子屋は みんなとあえる いい場所だ
 寺子屋で 宿題終わって あとあそび
 うれしいな 宿題終わって いい気持ち
 やさしいな 友だちみたい 寺子屋リーダー
 てらこやは たのしいところ たのしいな
 寺子屋に いくのわすれて 母げきど
 たつきゅうが 上手になった 寺子屋で
 寺子屋は 学校みんなの いこいのば
 寺子屋の 先生いつも 元気だね
 寺子屋の 先生みんな ありがとう
 寺子屋の 先生たちは やさしいな
 教え合い 共にまなぶよ 友達と
 胸踊る 楽しい企画 日々感謝
 寺子屋の かいさい日を ふやしてね
 はじめての 寺子屋どきどき がんばるぞ
 プリント がんばる いっぱいするぞ
 寺子屋で 友だちのかお おもしろくなる
 寺子屋で 今日のしゅくだい 終わらせる
 先生に プリントもらい うれしいな
 寺子屋で しゅくだいおわれば 後は楽
 くばられた 楽しいプリント おもしろい
 寺子屋で 宿題おわらせ もうらくだ
 寺子屋で ロケット作って たのしいな
 来週は 早く行きたい 寺子屋Bに
 寺子屋は 寺子屋先生 いっぱいだ
 宿題が 多いから寺子屋 行きたいな
 先生は 三から六まで 大変だ
 はじめての 寺子屋ゆりっこ ドキドキだ
 寺子屋で たなばたかざり たのしかった
 友だちが 大きな声で 笑い出す
 八ヶ岳 自然教室 楽しいな
 寺子屋は 家族のような あたたかさ
 寺子屋は 先生たちが やさしいよ
 友だちと お話すると たのしいな
 てらこやで しゅくだいおわって うれしいよ
 てらこやで ゆうきをだして 音どくだ
 くりきだい 寺子屋 たのしいな
 今週は はいしゃに行くぞ 楽しみだ

寺子屋川柳 (中学生の部)

部活との 勉強りょうりつ 頑張ります
 静かでね 勉強はかどる 寺子屋だ
 寺子屋は 緊張ほぐれる 勉強場
 ついでにさ 宿題やるうよ 寺子屋で
 寺子屋で 勉強すると 楽しいな
 テスト期間 わからぬときは 寺子屋へ
 友達と テスト勉強 寺子屋へ
 怪我しても 教えてくれる 優しい先生
 学び合い 明るく元気な 最幸の場
 寺子屋は みんなで一つの ファミリーだ
 眠くても 勉強しよう 寺子屋で
 学び合い 勉強のあと 達成感

先生と 英語の話が 楽しい寺子屋
 不安だな これあってる 聞いてみる
 勉強を 優しく教える 寺子屋先生
 週一に 勉強しようよ 寺子屋で
 寺子屋で 楽しく学ぶ テスト期間
 テスト期間 みんなで頑張り うれしなき
 眠くても 勉強しよう 寺子屋で
 寺子屋に 自信を付けに 行ってます
 学び合い 勉強のあと 達成感
 寺子屋で いっつもバカする 二人いる
 寺子屋に 自信を付けに 行ってます
 寺子屋は みんなでひとつの ファミリーだ

寺子屋山柳（大人の部）

なぞなぞで 子供と一緒に 首ひねる
目に見える 成長うれし 子供たち
寺子屋で げんきなこえが ひびいてる
今読むか 聞かぬ子に触れ カーネギー
肩組まれ 思わず見上げる 六年生
先生と 呼ばれて少し 面映い
寺子屋の ふれあいにぎやか 顔と口
老いてなほ 子どもにあやかり 脱皮する
音読は 寺子屋ではと母は言う
坊主どこ？ 宿題しつつ 辺り見る
寺子屋で 今日楽しく リカレント
七の段 言えて生徒に 褒められた
寺子屋に 元気に飛び込む 三年生
寺子屋は 人を繋げる 思い出づくり
寺子屋で 子どもに教わる ギガ端末
この問いの 意味が分からず 立ち往生
紙芝居 見つめる子等の 顔きりり
おはじきで 子ども相手に 本気出す
この年で せんせーと呼ばれ につっこにこ
お互いに 孫とジジババ 思ってる
寺子屋に 還暦過ぎて 一年生
プリントの 花丸満開 笑顔の子
寺子屋に 集う児童の 笑みうれし
先生と 思わず伸びる 背中かな
もみじの手 くらべ並べて かしわの手
内緒だよ おじいちゃん家に行つたゆめ
子らの顔 ナンプレ奮闘 汗光る
寺子屋で 呼びもどされる 小学生の頃
孫なくて 生徒のふれあい いきがいに
元気です 子どもの笑顔 はなまるだ
寺子屋の 生徒は孫と 同い年
寺子屋で コツコツはげみ がんばろう
コロナ禍で 生徒に会えず 淋しいな
手を振って 寺子屋の子が さようなら
寺子屋で 夢を見つけて リトルユー
にぎやかに 子ども同士も 教え合い
頑張ったよ 花丸ちょうだい せがむ子ら
見えぬ目の 心に届く 音読の声
キラキラと 心かりかがやく こどもの目
令和の子 おしえる先生 昭和の子
寺子屋は 地域の子供 守る会
マスク顔 名札のぞいて 声かける
教えられ 教えて育つ にんげんは
おばあちゃん 近くで見守る 安心さ
「教えてよ」 素直な言葉に 未来湧く
ふざけても 毎年来るよ 寺子屋に
憎まれ口 叩く笑顔は プロセスか
卒業後 待ちで会うと 見つめ合い
今日もまた パワーチャージだ 寺子屋で
寺子屋で 気持ちだけでも 密望む
こどもから いつも間にやら 学ばされ
寺子屋で 子どもの笑顔に いやされる
静かだな 熟読中は アニメ本
着ていくと なぜかうけるは まんが柄
木曜日 いざ行かん我 寺子屋へ
醍醐味は 子らの育ちを 見れること
寺子屋で ずっとわくわく 続く時
ほんとうは まるじやないけど おまけだよ
丸つけを しているつもりが 自分が夢中
純粋な 心と眼差し 癒される
寺子屋で 元気をくれる 子どもたち
喜寿過ぎも 高校生もいる 講師陣
受付へ かけ込む姿 笑顔で迎え

今日こそは まちがいなくし 満点だ
子の成長 目にし喜び 若返る
じじばばの かたい頭が もみほぐれ
寺子屋の 体験で知る 蕎麦の味
やったやった！ 算数プリント また百点
また会えた 個性あふれる 元気な子
寺子屋は ひみつのチャット、パスワード
昔筆 今パソコンに 集中す
じじばばの パワーの源 児の笑顔
問われても 知らぬと言えず 時かせぐ
読み聞かせ 二人の年の差 七十歳
宿題を 済ませたあとは 何遊ぶ
遊ぼうと 手を引く子らの あたたかさ
寺子屋は 老いも若さも 人の歩み
子等背負う ランドセル重く よろめきぬ
独楽回し 教えた方が 廻らない
ちびっこが 教室に入る 威勢よく
将棋では 教えた子供に 詰まってる
寺子屋で 生き甲斐みつ け ジジとババ
この漢字 ここがはねると 教えられ
手品の日 見て見て見てと 駆け寄り
せんせいと 呼ばれ戸惑う ボランティア
寺子屋の 子らのくれたる エネルギー
子と共に 伸びゆくところ 寺子屋で
寺子屋に 紅い花まる 舞いおける
「またおいで」 笑顔はじける「さようなら！」
なぞなぞは 小学生が 先生に
折り紙が カエルに変わって 跳びはねる
久しぶり 子らの元気に 我れ笑顔
脳トレも 笑顔もうれし 寺子屋で
寺子屋で 皆に会えるの 楽しみだ
子供らに おしえてもらう 寺子屋で
出席カード 元気な声で こんにちは
寺子屋や 教えるつもりが 教えられ
「わかった」と キラキラした目 うれしそう
問題を しっかり読んでね ミスなくそう
子が解いた 答えに花丸 ともに笑み
質問受け 余裕の笑顔 手には汗
いつでも あわの肉球で 手洗いを
寺子屋で 元気もらう じじばばが
寺子屋に 行きたいという子には 予定あり
笑顔ある 地縁の学び 次世代も
そうなんだ 大人も子どもも 学び合う
いつまでも 学ぶ楽しさ 尽きぬのか
懐かしや 母校で見る子 みな後輩
ひたむきに 宿題こなし 後はじけ
ケンカあり 仲裁入るも 充実感
寺子屋で 一緒に唱える 九九八十一
寺子屋で 小学生に 学ぶ我
寺子屋は 子どもの笑顔で あふれてる
寺子屋で 子供の頃が よみがえり
いくつなの？ 聞かれるごとに サバをよむ
六年生 あつというまに 背を越えた
寺子屋で 子どもと接し ぼけぼうし
寺子屋で 子どもに多くを 教えられ
ランドセル むかしと違い 虹の色
忘れてた むかしの自分 キラキラ目
学び終え 輝く顔の 子どもたち
できましたと いっせいに手を上げる 子供たち
寺子屋で 今日頑張る 子どもたち
六年生 続いて会いたい 中学校で
子どもから 教えてもらう 流行語
てらこや先生！ 呼ばれてシャッキリ のびる腰

寺子屋山柳（大人の部）

令和の子 昭和のセンスで 教えられ
いやいやも 来れば楽しく 笑いあう
なぜ来ない 今日も次も 待っている
寺子屋で 見知らぬ 爺婆と 仲良しに
書き順が 違つと子供に 教えられ
落ちつかず 歩く子供に どう向かう
先生も 君らと一緒に お勉強
今日もまた 国語算数 なんでも相談
切れる子も 分かり合える 目の高さ
教えてる つもりがいつも 教えられ
話聞く 抱える悩み やさしく包む
コロナ後の マスク無い顔 待ちかねる
寺子屋で 学んだヒント 役に立つ
秋の世や 寺子屋終えて 帰る子ら
寺子屋で わかったわかった あの問題
ふざけすぎ しかられたけど また来るよ
行くだけで ほめてくれるよ 寺子屋先生
寺子屋は 地域の人と 出会いの場
学校で 聞けないことは ここで聞く
寺子屋で 宿題はかどり プリントも
寺子屋が 週一回の リハビリだ
寺子屋に 通う子どもの 可愛さや
寺子屋で 小学生に 戻る我
これは6? 0だよなんて 書き直そう
子どもたち 真剣な姿 我反省
のぞきみて わすれしひつじゅん 思い出す
問題の りかいにじかん 多くなり
また来たね 勉強きらいと いいながら
寺子屋の 机もソーシャル ディスタンス
街かどで 寺子屋先生! エッわたし!!
曲げた肘 自身は半分 手を挙げる
昨日より ひとつかしこく なれたかな
ほめ言葉 子供の成長 あと押しし
寺子屋で 自然に身につく 孫対応
寺子屋で 見つける子らの やる気スイッチ
新解釈 江戸の判じ絵 英語読み
寺子屋の 遊びやってる 事は物理
ちょい背伸び 中学生向け 理科実験
寺子屋は 世代と地域 つなぐ橋
宿題を 教えるつもりが 教えられ
コロナ禍の 消毒受ける 子はモミジ
さまざまな ハテナ?解決 寺子屋で
寺子屋で 学んだ知識は 一生もの
寺子屋は 楽しく学べる 知恵袋
寺子屋で 育む五感 柔軟性
「はい」と手を 指されてみれば 忘れまして
みんなして 実験楽し 寺子屋日
寺子屋は 勉強嫌いも したり顔
寺子屋は 子らの笑顔で 満ちている
うるこ雲 マスクの下の 笑顔かな
寺子屋の 子らを見送る 夕焼け空
寺子屋じゃ 皆が誰かの 先生だ
子どもらと 「またね」の挨拶 元気の素
寺子屋で 貰える元気 渡す知恵
寺子屋で 先生達も 学んでる
かわいいよ 生徒はみんな 孫みたい
生徒らの 元気に吾も 生かされる
子供等に 教え教わり 我も二刀流
二年生 寺子屋先生の 肩をもみ
書き順ちがひ 二年生に 教えられ
こりゃまいった ギガの先生 二年生
寺子屋風景 昔ソロバン 今はギガ
寺子屋の 輝く瞳に 笑顔咲く
子とともに 学ぶ喜び 寺子屋で

寺子屋は 年の差友達 会える場所
あの先生に 会えてうれしい 寺子屋で
今日も来た キラキラ輝く 目の光
寺子屋が 一週間の 活気に
やる気なし 好きな話題で 話聞く
プリントに 座るやいなや 意気込む子供
将来の 夢叶える 寺子屋で
寺子屋に 集う子供 なごやかに
寺子屋で わが子に対する 恩返し
算数を 教えるようで ボケ防止
寺子屋は ゆっくり学習 あせらずに
汗をかき 知恵を絞って 「おたのしみ」
悩みごと 言ってみようか スタッフに
苦手科目 寺子屋授業で 好きになる
この問題 寺子屋先生に 聞いてみよ
寺子屋で 宿題すると 楽しいよ
寺子屋の 先生なのに 教えられ
油さし 寺子屋先生 脳活だ
町の中 寺子屋先生に 道教え
寺子屋で 寺子屋先生と 仲良しに
いそいそと ボケ防止にと 寺子屋へ
難問を 待ってましたと 聞いてくる
算数帳 頭のかげっこ 負け続け
寺子屋の 一人一人に タブレット
プリントの 脳たえ合わせが 脳トレに
子どもらの パワーいただき 長生きを
こどもたち 学ぶちからに みらいあり
うちの子も これ苦手だったと なつかしく
再会の うれしさしばむ ディスタンス
手を上げて 問題解けた! どや顔で
今昔 時代を越えて 情報交換
寺子屋に 集えカラフル ランドセル
寺子屋は 教える側も 学びの場
脳トレに 活躍もする 寺子屋教材
謎解きで 子らと勝負だ 柔軟性
解かるかな? 語彙を探りつ 授業する
見開く目 エッ!エッ!なんで? 好奇心
寺子屋の つながりうれし みな笑顔
ほめ言葉 子供の笑顔 3倍増し
知恵絞る 子らが笑顔に なる授業
すぐでなく いずれ役立つ 寺子屋の知恵
消毒の 順番待つ子は ちょうだいモミジ
寺子屋を 通して広がる 地域の輪
知識知恵 教えられたり教えたり
我が孫を 思い浮かべて 寺子屋へ
ヒーローは 子供が主役 寺子屋よ
新入生 寺子屋育ち 早や6年
寺子屋は いたずら好きも えびす顔
工作に 目を輝かせ 完成だ
体育館 マラカス作り 音ひびく
寺子屋に 色とりどりの ランドセル
登下校 挨拶する人 増えたかな
まっすぐな 瞳と対話 原動力
寺子屋で 元気もらって 知恵渡す
寺子屋は みんなの笑顔 作る場所
居心地の 良い場所時間が 理想です
寺子屋で 元気得られる ハイシニア
寺っ子と 楽しく学ぶ シルバーも
帰国子女 英語の発音 指摘され
き・よ・う・あ・し・た お茶の子さいさい 2年生
しらべもの 聞くより先の ギガ操作
にぎやかな 子等のパワーで 若返り
寺子屋で 子に教えられ ボケぼうし
寺子屋で 昔の自分 思い出す

寺子屋川柳 (大人の部)

寺子屋で 子どもの元気を チャージする
のぼりとの こどもと地域に 仲間入り
地域と子ども 笑顔をかかず 学びの寺子屋
寺子屋で おしえてもらう いまのはやり
聞かれても 答えられない 難問は
寺子屋に あの子は今日は 来てくれる？
計算の 競争をして 負けるも楽し
ことば学習 こどもとたのしむ ひるさがり
先生と 呼ばれて嬉し 好老爺
寺っ子の キラキラネーム おさげ髪
寺子屋で 勉強のはずが 鬼ごっこ
勉強の 後は川柳 もう限界
児童から「生徒が似合う」と おだてられ
寺子屋で 共に学んで ポケ防止
寺子屋で 教えるつもりが 教えられ
子供らの 笑顔と共に 学びの時
駆け足で 過ぎる寺子屋 また来週
寺子屋で はなまるもらい 笑顔の子
金曜日 笑顔あふれる 寺子屋だ
つましくも 寺子屋家族 ここにあり
今日もまた 笑顔の子らと 寺子屋で
すげんちゅは あああたたかい あったかい
おっ来たぞ 心はずむよ 子らの声
大丈夫 間違えたところから 見つけよう
水曜日 今日も寺子屋 がんばるぞ～
今日もまた 消毒作業から 始められ
あどけない 児等の笑顔に 母ごころ
気になるな あの子今日は 元気ない
どうしたの？ 今日とはとても 素直だよ
季節巡り 成長顕著な 高学年
心身の 未来を創る 学び合い
三原色 互いの個性を 伸ばし合い
1 ページ 多くできたと グータッチ
MVP シールほしがる 可愛さよ
こんな場が 自分も昔 ほしかった
どうしてる？ 最近来ない 君思う
スタッフの 成長ひしひし 6年目
むなしさは 子等の声なき 寺子屋教室
寺子屋に 孫よりジイジが 行きたがり
百合っ子や 阿蘇の噴火に 腰抜かし
先生と 呼ばれずにすむ 寺子屋か
素晴らしい 目覚めよ君は 未来人
素晴らしい 君の能力 無限大
聞いててね 九九に音読 頑張った
コロナ禍に 集う児童の 眼の光
寺子屋で 自在に学ぶ ノーベル賞
寺子屋っ子 教えおそわり 学び合い
寺子屋や 我が人生の 宝石なり
子らの笑顔 思い浮かべて お楽しみ会
好奇心 持つ大切さ 児に学ぶ
学問は 明日への扉 どこまでも
先生と 呼ばれることの はずかしさ
机椅子 消毒済ませて 笑顔待つ
寺子屋で 増えた会話と 笑い皺
寺子屋で 若者言葉 教えられ
挨拶が 心に残る 知った顔
集まって 教え教わり 知識の輪
嬉しいな 人との繋がりに 地域の輪
楽しさを 瞳の奥に オンライン
孫のよう 児童の笑顔に 腰のびる
あわせもつ 期待と不安 再開の日
寺子屋で 真剣勝負 子と大人
寺子屋で 学んで遊んで 笑顔増え
コロナでも 元気な声に ホッとして

寺子屋で 子どもの元気の おすそ分け
寺子屋や 子どもの笑い声 楽しいかな
寺子屋は 笑顔で集える よい居場所
永遠なれ 闘病友を 気づかう児
褒めてみて 生徒喜ぶ 自信つけ
不明点 聞くより早い スマホ検索
気になる子 どんどん増えてく みんな気になる
書き順の ちがいにとまどう 寺子屋で
子どもより 全集中でも 解がはず
寺子屋で 子どもに帰る 異年齢
たのしみや 子供のごとき てらこやへ
寺子屋の 音読今年は マスクごし
「これ解いて」 難題眺め あたふたと
脳トレー 寺子屋励み 若返る
退職後 寺子屋通い 子に学ぶ
雑談が できる関係 心うれしい
受付の 会話の時間で 慣れてる実感
分かったよ おしえてくれて ありがとう
もうできた ちちんぷいぷい まほうじん
小さくも 希望の灯 広がるよ
子どもみて 私もいつか 若がえる
キラキラな 瞳輝く 寺子屋よ
名簿見て 孫と同じ名 胸はずむ
なつかしい 音読聞いて 涙でる
「こんにちは」 元気な声に 癒される
なつかしい マスク降ろした 笑顔かな
水習字「またやりたい！」の 嬉しさよ
地図パズル やればやる程 早くなる
音読が あまりに上手くて 超感激
「たずねびと」 音読児の傍らで 涙涙
あたたかな 君の心を 育む場
君の苦手 克服すべく お手伝い
やりたいと 漢字バトルに 人だかり
スタッフの 名札あちこち 絵が描かれ
コロナ明け 少し見ぬ間に 声変わり
久しぶり キレイになって 卒業生
きつといい 先生になる あなたなら
「久しぶり！」 はずんだ声に 胸いっぱい
そうなのか 子供と学ぶ 送り仮名
ゆりっこは 元気になる パワーがある
かわいいね 憎まれ口で 甘えてる
体験は 未来に繋がる 道は無限
今日もまた 共に学べる ありがとう
大丈夫 苦手克服 共に居り
わかったよ 喜び無限 笑顔いっぱい
かわさきの 津々浦々に 寺子屋が
ジジババも 一緒に学ぶ 寺子屋で
寺子屋や 児童の笑顔は 天使なり
音読に 耳傾けて 顔そむけ
寺子屋で 元気を貰う シニアたち
花丸の うまい書き方 おさらいし
ワクワクで 遊ぶ子達が 笑顔で挨拶
この子らの 踏み台になる 寺子屋は
放課後の みんなの居場所 待ってるよ～
寺子屋は 宿題サポート 全力で
ボランティア 元気はつらつ 子供らと
寺子屋は こどもも大人も 皆先生
孫世代と ともに学ぶ 水曜日
ふで箱の 中をのぞけば キャラクター
花まるに よっしゃとかけ声 目にわらい
子供らの 笑顔につられ ボランティア
プリントを 笑顔に花まる 寺子屋で
寺子屋は 老若男女の 友増える
寺子屋の どの子もみんな かわいいね



令和3年度「地域の寺子屋推進フォーラム」アンケート結果

回収枚数 31枚

① 今回のフォーラムにどの程度満足されましたか	1. 満足 64.5%
	2. どちらかという満足 35.5%
	3. どちらかという不満 0%
	4. 不満 0%
② フォーラムに参加して、新たな気付きはありましたか	1. あった 90.3%
	2. どちらかという、あった 9.7%
	3. どちらかという、なかった 0%
	4. なかった 0%
③ 今回のフォーラムは、子どもや地域のことを考えるきっかけとなりましたか	1. なった 87.1%
	2. どちらかという、なった 12.9%
	3. どちらかという、ならなかった 0%
	4. ならなかった 0%
④ 今回のフォーラムで、寺子屋事業のことが分かりましたか	1. よく分かった 74.2%
	2. どちらかという、分かった 25.8%
	3. どちらかという、分からなかった 0%
	4. 分からなかった 0%
⑤ 寺子屋の活動に関心を持ちましたか	1. 関心を持ち、今後参加してみたい 51.6%
	2. 関心は持った 22.5%
	3. 関心を持たなかった 0%
	4. 今までも参加している 25.9%

(参加者の感想)

- 色々な寺子屋があることがよく理解できた。自分のやりたい寺子屋のイメージ作りが今回のフォーラムで前進したかも。
- 学校以外の場所での素晴らしい活動を改めて知ることができました。
- 寺子屋という名前は耳にしたことはありましたが、具体的な立上げや内容を知らなかったので今回のフォーラムで寺子屋というものを多少なりとも理解できたので、今後地域とのつながりをもっていきたいとおもいます。
- 非常に興味関心の高い内容でした。自分もやってみたいなど、きっかけを引き出してもらえました。ありがとうございます。
- 塚越、下平間、古川の幸区で寺子屋が開講されていないエリアと幸区もりあげ隊の拠点はイコールであり活動内容を伺うと“ナルホドうちがやらないでどこがやるんだろう”と思いました。理事で話をした際は、老人会世代のスタッフをどうつながって確保するのかの目処が立たずネックになっていました。地域の子供達の学びが広がるよう、うちの地区にも寺子屋が欲しいと思いました。学校外の建物でも利用可なら幸盛 House でやるのもいろいろな寺子屋のやり方の1つとしてあるのでは?と思いました。

(参加者の感想)

- 寺子屋の未来、川崎の未来、楽しみです。
- それぞれの取り組みが面白かったです。また他の寺子屋のことを知りたいです。ありがとうございました。
- 福田市長の寺子屋に対する情熱がよくわかった。会議の運営もなかなかうまくいった。 (市長が良かった) 視野が広がった。
- 次世代の寺子屋先生を確保する方法に大学生のボランティアの存在を知りました。現保護者には毎年先生を募集していますが全く来ないのが現状です。私以外はシニアの方々に構成されていますので、長い目で見ると先々が心配になります。今はシニアの方々の健康状態を把握しながら活動しています。
- パネル展示 (目隠しにならないよう) はフォーラム会場と同じ場所の方が効果的だと思います。
- 多くの学校で開講されていると知り励みになりました。子ども達の笑顔のために地域の方々のお力を生かせる活動の一步が踏み出せたらと思います。
- 現在働いている学校で寺子屋の話が上がっているということで参加しました。前任校、前々任校とも寺子屋があり、子ども達にとって豊かな学びの場になるということを感じております。ぜひ、この素晴らしい取り組みを広げていってほしいと思いました。参加させていただきありがとうございました。
- パンフレット、チラシだけではわからないことがわかって参考になりました。お声かけありがとうございました。
- マスク着用なのでマイクを使用しても聞きづらいことがありました。
- 子ども達の「やる気」「自信」につながっているのがよく理解できました。生徒もスタッフ (学生さん) の成長している側面に驚きました。他の寺子屋の活動がいい参考になりました。
- 様々なことがわかりました。今後頑張って進めていこうと思います。よろしくお願いします。
- 様々な工夫を聞いて、知ることができて参考になった。「まなてら」がスバラシイ! 見学させてもらいたい。
- ありがとうございました。2022年ガンバリたいと思います。
- 寺子屋コーディネーターを8年やっていますが、たくさん子ども達、地域の人たちと知り合いになれて私自身楽しく過ごしています。ありがとうございました。

TERACE

